

たより from おんがた

発行人

社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会
恩方育成園 施設長 久保田 美幸
〒192-0154 八王子市下恩方町 2794-1
Tel 042(652)3825 Fax 042(652)3826



原点回帰 ～他者との平等と完全参加 共生社会の実現～

2023年 新年あけましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年12月から急激に寒さが身に染みる日々が続き、当園近辺の道路も凍結が目につくようになり本格的に冬の到来を感じています。新型コロナウイルス感染症第8波とインフルエンザの流行でツインデミックと油断ができない状況の中、日々感染症と向き合っている医療従事者をはじめ利用者支援に奔走している福祉従事者等のエッセンシャルワーカーの皆様、「本当にありがとう」と感謝を送り、早期の終息を心より願っています。

新年、2023年がスタート！本年の干支は「葵卯(みずのとう)」です。「葵(みずのとう)」は、「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われ、「卯(う)」は、「冬の門が開き、飛び出る」という意味があることから、「葵卯」は、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているということだそうです。

当園では、ミッション「私たちは、一人ひとりに在る力を活かして本人らしい人生を実現します」に「願いを実現する」ビジョンを掲げて取り組んでいます。彼ら彼女らと職員が共に取り組んできた、それぞれの願いが実り始める(実現する)新年が到来してきたのではないかと感じています

昨年、5月には「障害者の入所施設待機者1万8000人余(東京都1430人)背景に「老障介護」か」との報道があり、地域生活におけるグループホームへの期待は大きく、人手や財源の確保など対策の必要性が指摘されています。また、9月にはスイスのジュネーブで障害者権利条約の対日審査(建設的対話)が行われて初の勧告が発表されました。各社の報道では「国連・障害者権利委が日本に初の勧告 脱施設へ予算配分を」や「強制入院や分離教育の廃止勧告」など、特に障害者権利条約第19条「自立した生活および地域生活への包容」や第24条「教育」の勧告となっています。我

が国の総合支援法改正においてグループホームからの地域移行という新たなサービスを導入が検討されるなど、障害当事者の暮らしの多様性に向けた取組みが進められています。

「私たちのことを私たち抜きに決めないで」この言葉のもと、世界中の障害当事者が参加しつづられたのが「障害者権利条約」です。目的は障害当事者が差別を受けることなく、好きな場所で暮らし、学んだり働いたりできるという当たり前の権利の保障です。

「当たり前の権利の保障」60年ほど前に、糸賀一雄氏が「我々の願いは、重症な障害をもったこの子たちも、立派な生産者であるということ、認めあえる社会をつくらうということである。『この子ら“に”世の光を』あててやろうというあわれみの政策を求めているのではなく、この子らが自ら輝く素材そのものであるから、いよいよよみがきをかけて輝かそうなのである。『この子ら“を”世の光に』である。この子らが、生まれながらにして持っている人格発達の権利を徹底的に保障せねばならぬということなのである。」とは、日本におけるノーマライゼーションであり、現在の「共生社会の実現」の原点です。私たち障害福祉に関わる者の原点であり、『志』として受け継がれてきました。

ノーマライゼーション(共生社会の実現)、他者との平等と完全参加がインクルーシブやダイバーシティへと広く繋がり、障害当事者目線での「意思決定支援」及び「合理的配慮」に関しては、更なる取り組みが必要です。世界では紛争が絶えず、我が国もその渦の中に巻きこれようとしている混沌とした世相にあって、共生社会の実現は、障害当事者の権利擁護ということだけではなく、人と人が繋がり共に生きる社会は、平和を求める者の願いであり原点です。

施設長 久保田 美幸

～秋から冬のイベント写真集～



えがお祭り



楽しいクリスマスパーティー



皆さん楽しく過ごすことができました。

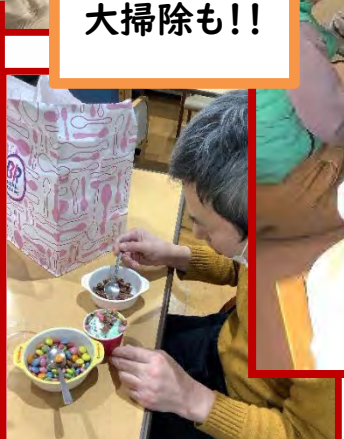
年末年始の様子



忘年会をしたり



大掃除も!!



書初め!



おせちを食べて...



初詣にもいきました!



2023

今年もよろしくお祈いします!

夏祭りでは手持ち花火や噴出花火で夜を彩りました

花火の夏



お絵描き大会を開催!!

様々な画材を使って自由に描きました♪



芸術の秋

恩方育成園ではスタッフ及び
ボランティアを募集しています!
お気軽にお問合せください♪

社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会
障害者支援施設 恩方育成園

〒192-0154 東京都八王子市下恩方町 2794-1
TEL 042-652-3825 FAX 042-652-3826
URL <http://www.ikuseikai-ky.or.jp/~iku-ongata/>

採用担当：岡、本田、田代
ボランティア担当：門倉志保

編集後記

2023 年が始まり、初詣に行かれる方や、おせちを食べる方、皆様新年を祝っておられました。昨年ではコロナの規制緩和があったりと、行動範囲が広がり楽しみが増えた方も多いかと存じます。今後本誌で皆様に利用者様の様子を発信していきますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

広報委員会 仲井